



葉千労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (DC会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043(222)7207 番
FAX 043(224)7197 番

2001.4.13 No. 5296

開催委員会中央定期第15回 労働連合総動



4月8日、13時から、DC会館において、第15回動労総連合定期中央委員会が開催され、4組合で三波のストを闘いぬいた2001年春闘の総括を行うとともに、最大の焦点となつてい

る1047名の解雇撤回闘争、「シニア制度」―検修・構内業務等の全面的外注化攻撃との闘い、J.R総連解体―組織拡大に向けた当面する取り組みに全力で打ち上げる方針を決定した。

廃止反対などを掲げて4組合が三波にわたるストライキを闘いぬいた。とくに、貨物は2年連続のベアゼロとなり、貨物会社も「新F21」が破綻したことを認めるなど、分割・民営化の破綻は一層明らかになった。本委員会でも「元気がなつて、各単組で闘いぬいてもらいたい」と力強くあいさつを行った。

来賓として水野勝浦市議(元総連合委員長)のあいさつを受けた後、議事に入り、2001年春闘の総括と当面する取り組み、労働協約・協定締結承認、2001年度暫定予算(案)が本部から提起され、質疑応答に入った。

高らかに総括を

委員会では、国分副委員長(水戸)の「2001年春闘を高らかに総括しよう」との開会のことばに続いて小川執行委員(西日本)の委員会成立宣言を受けて進行した。議長には後藤委員(千葉)を選出して議事が進められた。スローガン案提起の後、あいさつに立った君塚委員長は「21世紀の冒頭で、大幅賃上げや業務の委託問題、ローカル線

●平成採の運転士が入信冒進を行ったが、同一の場所と同じことが起きている。(千葉)

◆化員物協働議談△云松松△云
とき 4月17日(火) 18時から
ところ DC会館/会議室

◆「シニア制度」差別地労委
第3回審問
とき 4月24日(火) 10時から
ところ 千葉県地方労働委員会

◆中野委員長著「戦後労働運動と国鉄闘争の軌跡」出版記念パーティー
とき 4月28日(土) 14時から
ところ 亀戸勤労福祉会館

◆潮千千村十八△云
(動労千葉家族会・木更津支部共催)
とき 5月12日(土) 10時集合
ところ 木更津市・江川海岸

◆第45回古比定期委員会△云
とき 6月23日(土) 13時から
ところ DC会館/会議室



●平成採の運転士が入信冒進を行ったが、同一の場所と同じことが起きている。(千葉)

新たに本格的な労働者の団結を

田中書記長より「組織強化・拡大の土台を作ることに成功して闘いぬこう」との総括答弁を受けた後、一括で方針、暫定予算等の採択が行われた。そして、「本委員会を期に決意も新たに本格的な労働者の団結をつくりあげ、闘う労働運動の全国ネットワークをもつて労働者の未来を切り拓く」との力強い委員会宣言を採択し、最後に君塚委員長の団結ガンパロー三唱で、第15回動労総連合定期中央委員会 は成功裡に終了した。

全金本山労組が闘争三〇周年で集会

動労千葉も集△云・門前闘争を闘う
全金本山労組は、1971年3月の組合員解雇以降、解雇撤回を求めて30年闘いを闘いぬき、資本を追い詰めている。動労千葉も30周年の集会・門前闘争を共に闘いぬいてきた。【写真①3月4日に開催された全国集会、写真②翌朝大橋村にある本山製作所門前のシユプレヒコール】